

町民講座

石川県と北海道開拓

北前船の時代から、現在に至るまでの石川県と北海道のゆかりについて歴史的背景をもとにお話します。



講師 北陸大学未来創造部教授 **長谷川 孝徳 氏**

Profile

大阪府大阪市出身。現在は富山県小矢部市水島に住む。
日本文化史（有職故実）、文化資源学専攻。
石川県立郷土資料館学芸員、石川県立歴史博物館学芸専門員を経て
平成19年4月北陸大学未来創造学部教授となる。教授として教鞭をとりながら
国際教養学科長、学部教務委員長の要職も歴任し、現在に至る。
また、神職として水島神明宮宮司といった顔ももつ。

石川県は江戸時代から北海道とゆかりのある県です。北前船が北陸と蝦夷を結び、明治に入ってから多くの石川県人が北海道の開拓のため海を渡っていきました。共和町前田や札幌市手稲前田など、現在も残るその地名が示すように、加賀藩前田氏は北海道と深く関わっています。

とき

平成25年9月26日(木)

じかん

午後6時30分～

ところ

岩内地方文化センター 会議研修室

〒045-0003 北海道岩内郡岩内町字万代51-7

**受講
無料**

主催：岩内町教育委員会

主管：岩内町大学公開講座等実行委員会

後援：岩内町、共和町、共和町教育委員会、岩内商工会議所、岩内ユネスコ協会、岩内ライオンズクラブ、岩内ロータリークラブ、岩内高等学校、共和高等学校、弁財の会、株式会社木地リード、岩内青年会議所、岩内町文化団体協議会、NPO法人岩内美術振興協会、NPO法人ぱとりあ岩内、岩内町社会福祉協議会、岩内町老人クラブ連合会、岩内女性団体連絡協議会、国際ソロブチミスト岩内、岩内サッポロビール会、岩内アサヒビール協会、岩内キンビール友の会、元気をつくる会、岩内町食生活改善協議会、北海道薬剤師会後志支部、北海道新聞社岩内支局